

令和5年12月11日	資料1
第14回匿名介護情報等の提供に関する専門委員会	

# 第3回介護DBオープンデータについて（案）

厚生労働省老健局老人保健課

# 目次

1. 介護DBオープンデータ作成の目的と今後の予定
2. 本専門委員会で検討すべき事項
3. 第3回介護DBオープンデータの内容
4. 今後のスケジュール・第3回以降の検討課題

# 1. 介護DBオープンデータ作成の目的と今後の予定

## (1) 作成の目的

- ◆ 多くの人々が介護DBデータに基づいた知見に接することが出来るよう、介護DBデータを用いて、「介護給付費等実態統計では公表されていない内容」という観点で基礎的な集計表を作成したうえで、公表する。
- ◆ 介護DBデータに基づき、介護サービスの提供実態や要介護認定情報等のデータをわかりやすく示す。

## (2) 第2回オープンデータの報告と今後の予定

- ◆ 2023年12月以降に順次、第2回オープンデータを公表する。
- ◆ 1年に1回程度を目安に集計表を拡充して公表することを予定し、第3回は2024年度に公表する。
- ◆ 一般からの意見も受け付けているが、現時点（2023年11月末現在）では集計の要望は届いていない。

厚生労働省：介護DBオープンデータ、

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/nintei/index\\_00009.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/nintei/index_00009.html)

## 2. 本専門委員会で検討をお願いしたい事項

### (1) 検討内容

本専門委員会では、オープンデータとして公表する集計表の内容・形式を確認いただく。

#### ◆ 第3回オープンデータの方針

- これまでのオープンデータ（2018年度～2021年度）に対し、新しい時点の追加（2017年度、2022年度）
- LIFE情報の集計表の追加（2022年度）
- 要介護度の変化について、前向き集計の追加
- LIFE情報の都道府県別集計の追加

# 3. 第3回介護DBオープンデータの内容

## (1) 集計対象・項目等

### (1) 集計対象・項目等 (案)

- ◆ 公表データ：①匿名要介護認定情報 ②匿名LIFE情報
- ◆ 匿名LIFE情報を公表する目的：
  - ・ 匿名LIFE情報の登録情報を明らかにする。
  - ・ 利用者の状態、ケアの内容に関する主なデータの入力状況を把握する。
- ◆ ①、②の対象期間、公表項目、集計事項 (案) は以下の通り。

	①匿名要介護認定情報	②匿名LIFE情報
対象期間	2017年度、2022年度 (時点の判定項目:「認定申請日」)	2022年度 (時点の判定項目:「初回確定日時」)
公表項目	・2018～2021年度と同様の項目 ・基礎的な項目、認定調査項目 ・障害高齢者自立度、認知症高齢者自立度 ・匿名介護レセプト情報との突合率 ・前回と今回との二次判定結果のクロス集計	・2021年度と同様の項目 ・各テーブルの登録状況 ・LIFE関連加算の算定状況 ・科学的介護推進体制加算に関連する項目
集計事項	・2018～2021年度と同様の集計事項 ・延べ申請件数 または 実申請者数 ・介護サービス利用者割合 (匿名介護レセプト情報との突合率) ・ <u>要介護度の変化に関する前向き集計(新規)</u>	・2021年度と同様の集計事項 ・データ登録件数 ・実事業所数(サービス別・様式別) ・実利用者数(サービス別・様式別) ・平均内服薬数 ・LIFE関連加算の算定率 (介護レセプト情報のみを用いて集計) ・ <u>都道府県別の集計(新規)</u>

# 3. 第3回介護DBオープンデータの内容

## (2) 公表形式

### (2) 公表形式

- ◆ 匿名要介護認定情報について、1～2回目のオープンデータと同様の項目の集計を行う。
- ◆ 2017年度～2022年度について、要介護度の変化の前向き集計（集計時点の二次判定結果（要介護）ごとの認定申請に対して、一定期間経過後の要介護度の集計）を追加する。

集計事項一覧（匿名要介護認定情報）

明細 番号	表頭	表側				集計事項
		表1	表2	表3	表4	
		都道府県	性・年齢階級	要介護度	保険者	
1	申請区分（申請時）コード	●	●	●	●	延べ申請件数
2	現在の状況	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
3	一次判定結果	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
4	一次判定結果（認知症加算）	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
5	二次判定結果	●	●	-	●	実申請者数（新規申請）
6	要介護認定等基準時間（12区分）	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）、平均要介護認定等基準時間
7	主治医意見書	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
8	第1群 身体機能・起居動作	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
9	第2群 生活機能	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
10	第3群 認知機能	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
11	第4群 精神・行動障害	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
12	第5群 社会生活への適応	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
13	その他 過去14日間にうけた特別な医療	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
14	障害高齢者自立度	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
15	認知症高齢者自立度	●	●	●	-	実申請者数（新規申請）
16	総数	●	●	●	-	介護サービス利用者割合（新規申請）
17	今回の申請区分（申請時）コード；前回の二次判定結果	-	-	●	-	延べ申請件数
18	今回の申請区分（申請時）コード；前回の二次判定結果	-	-	●	-	実申請者数
19	施設類型；二次判定結果	●	●	-	-	延べ申請件数（施設サービス利用者）
20	施設類型；二次判定結果	●	●	-	-	実申請者数（新規申請・施設サービス利用者）
21	施設類型；性・年齢階級	●	-	-	-	延べ申請件数（施設サービス利用者）
22	施設類型；性・年齢階級	●	-	-	-	実申請者数（新規申請・施設サービス利用者）
23	今回の申請区分（申請時）コード；半年後の二次判定結果	-	-	●	-	延べ申請件数
24	今回の申請区分（申請時）コード；半年後の二次判定結果	-	-	●	-	実申請者数

# 3. 第3回介護DBオープンデータの内容

## (2) 公表形式

### (2) 公表形式

- ◆ 匿名LIFE情報について、第2回のオープンデータと同様の項目の集計を行う。
- ◆ 都道府県別の集計を追加する（2021年度、2022年度それぞれ集計を実施）。

集計事項一覧（匿名LIFE情報）

明細 番号	集計対象の項目（表頭）	属性情報（表側）			集計事項
		表5	表6	表7	
		性・年 齢階級	サービ ス種類	都道府 県（事 業所所 在地）	
1	LIFE関連加算の種類別の登録状況	●	●	●	データ登録件数
2	LIFE関連加算の種類別の登録状況	-	●	●	実事業所数
3	LIFE関連加算の種類別の登録状況	●	●	●	実利用者数
4	LIFE関連加算の算定率	-	●	△	実事業所数, 算定率
5	日常生活自立度（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
6	ADL（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
7	栄養（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
8	認知機能(DBD13)（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
9	意欲(Vitality index)（科学的介護推進情報）	-	●	△	実利用者数
10	事業所ごとの利用者1人あたりの内服薬の平均種類数の分布状況（科学的介護推進情報（服薬情報））	-	●	●	事業所別の利用者1人あたり内服薬の平均種類数の最小値, 最大値, 平均値, 標準偏差

△：集計の細かさを踏まえて、実施有無を要検討

## 4. 今後のスケジュール・第4回以降の検討課題

### 1. 今後のスケジュール

以下のスケジュールで進める。

- 2024年度 第3回介護DBオープンデータ公表

### 2. 第4回以降に考慮する検討課題

#### ○匿名LIFE情報について

- ・ 科学的介護推進体制加算以外の加算に関する詳細集計、等

#### ○匿名介護レセプト等情報について

- ・ 公表対象データの追加

#### ○集計単位の検討

- ・ 保険者別に集計するデータ項目を追加。
- ・ 二次医療圏別の集計追加の検討。